

帯広東ロータリークラブ会報



2014-2015年度
帯広東ロータリークラブ
会長 西田 重人
幹事 深澤佳世子
メディア委員長 加藤雄樹

「和気藹々」

第1468回例会

平成27年4月14日(火) 於 アパホテル帯広駅前

■創立: 1984年6月15日 ■認証: 1984年6月18日 ■例会: 毎週火曜日 12:30~13:30
■事務局: 帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F Tel.0155-25-7347 ■会場: アパホテル帯広駅前



2014-2015年度
国際ロータリーテーマ
【ロータリーに輝きを】

2014-2015年度国際ロータリー会長
ゲイリーC.K.ホアン

ガバナーテーマ
【誠心誠意】

国際ロータリー第2500地区 ガバナー
奥 周 盛

- ◎起立 加藤昭治副 S A A
- ◎友情の握手
- ◎点鐘 西田会長
- ◎開会宣言
- ◎ロータリーソング
- 我等の生業
- 四つのテスト
- ◎ゲスト紹介 西田会長
- ◎会食

会長挨拶

西田会長



東京でのお泊まりに「山の上ホテル」が僕の夢の一つでありました。ある年令になればと、思い焦がれていた「山の上ホテル」から、その店は他所に移ってしまっていました。年令を重ねる毎に、幼少期・青年期になんでもなかった事がてんで駄目になることがどうして起きるのか不思議であります。

たとえばジェットコースター、観覧車、ロープウェイ、高層階の建物までも、いわゆる高所恐怖症。食べ物でもありません。歯が悪くなったから、熱い物が苦手。

ふーふーして食べる熱い食べ物。最たる物は天ぷらでしょうか、ラーメンもそうですね。池波さんの銀座日記

〔全〕に、夕飯は、ホテル天ぷら〔山の上〕に行く。この調理主任の近藤文夫くんは、まだ二十代のはじめに、このホテルの天ぷらをほとんど〔独学〕で揚げはじめ、苦勞を重ねて今日に至ったと。その苦勞は、いま見事に仕事と人柄の上に実っていると書かれてあります。「てんぷら近藤」は、銀座の中ほど三笠会館並びのビルの9階にあります。

エレベーターをあがるとすぐ右側暖簾がかかっており、「てんぷら近藤」の文字は池波さんの筆跡であります。中に入るとコの字型のカウンターの真ん中に、大きな天ぷら鍋が二つ。その鍋の前に近藤文夫さんが立っていた。

昼の部は〔重〕と〔椿〕の二種類、それぞれ6,300円と8,400円である。すみれをお願いする。椿との差は小鉢や刺身の違いとお聞きしました。ビールの中ビンで天ぷらが揚がるのを待つ。予約して行ったのだが満員である。

会務報告

深澤幹事

- ①帯広東RC、5月5日(火)は祝日のため休会
- ②帯広北・帯広東・音更 3RC 合同例会開催のご案内

【十勝ロータリー奨学会授与式】

日時 平成27年5月9日(土)
午後6時30分

場所 十勝農園
会費 2,000円

※帯広東RCは5月12日(火)の繰上げ例会



- ③帯広北・帯広東・音更 3RC 合同育樹際開催
・・・環境育成プロジェクト・・・<雨天決行>

日時 平成27年5月24日(日)午前10時30分

場所 北海道立十勝エコロジーパーク(集合:駐車場)
<作業内容> 間伐・枝払い・下草刈り 等
<持ち物> 軍手・のこぎり・なた・鎌・剪定鋏 等

※昼食 焼肉

(焼肉・海鮮・おにぎり・アルコール有)

<注>アルコールを飲まれる方は、運転をお控え下さい。

※帯広東RCは5月26日(火)の繰上げ例会

- ④例会終了後、臨時理事会を開催いたします。

ニコニコ献金

親睦活動委員会 越浦 豊 委員

- **西田会長** 少しずつ春めいてきて、心ときめきます。ニコニコ。
- **深澤幹事** 今日は曇りの予報がはずれ晴天に！うれしいですね。
- **金尾会員** 後期高齢者1年生 皆さん可愛がってね。
- **板倉会員** 1年間テリーという男の子を預かります。
- **神田会員** 今日のプログラムは米山記念奨学委員会の担当です。よろしくお願いします。
- **石川会員** 今月10日より岡山にてオーバー60アイスホッケー大会に参加してきました。
- **上野会員** この度は、大変お世話になりました。ありがとうございました。
- **古川豊会員** 貧乏ひまなしです。毎週の例会が速いです。年のせいでしょうか。



出席報告

出席委員会 高田進 委員長

・1463回	3/3	出席者	18名
・1464回	3/14	〃	26名
・1465回	3/17	〃	22名
・1466回	3/24	〃	24名
・1467回	4/7	〃	18名
・1468回	4/14	〃	23名

プログラム

米山記念奨学委員会 神田光則 委員長

【米山記念奨学生のカウンセラーを終えて】

高田 進 会員

2014年の2月13日に、梶川前会長に「米山記念奨学生の世話クラブとカウンセラーのお引き受けについてのお願い」が届きました。内容は、「2013-14年度2500地区ロータリアンのご支援により、新規奨学生を7名、継続奨学生3名、合計10名の奨学生を迎えることとなります。米山記念奨学生募集は、大学推薦制度により実施し、2013年12月に地区選考委員会で新規奨学生7名を決定いたしました。大学より選ばれた優秀な学生を、さらにロータリアンの目で審査し、最終的に合格となった方をここにご紹介申し上げます。貴クラブに世話クラブをお引き受けいただきたく、書面にてお願い申し上げます。」ということでした。そして、4月1日よりイ・スンヨンさんをお引き受けすることになりました。



米山奨学生の目的は、「基本の精神は、将来自国や世界で活躍しリーダーになって日本との架け橋になってほしい」となっています。したがって、米山奨学生の対象者

は外国からの留学生のみとなっています。1967年設立以来現在まで、126の国と地域で延べ18,000人の給付を行ってきました。2013年度は、新規500人・継続224人の合計724人に給付されています。2013年度の給付額は、13億2000万円です。地域内訳は、中国40%、韓国16%、ベトナム10%、台湾5.5%、モンゴル3.3%、その他となっています。

カウンセラーの役割・望まれることは、①奨学生に対応する時間の持てる方、②奨学生に対する思いやりを持てる方、③異文化への理解があり、国際交流に関心が在る方、④カウンセラーの役割を楽しめる方となっています。例えば、奨学生の例会の出席や交流の機会を増やし、名刺を作り会員に顔と名前を覚えてもらい、どんな研究をしているかを伝えるなど、環境に慣れるための補助も役割になります。そして、交流が深まり環境にも慣れてきたら、カウンセラーは距離を置き、成長を見守るなど、たくさんの役割があります。

1年が終了すると、カウンセラーには感謝状、奨学生には終了書、博士号取得者はロータリー腕時計が贈られます。



次週プログラム

4月21日(火) 「ゲスト卓話」(メディア委員会)
日本野鳥の会十勝支部支部長 室瀬秋宏 様
【野鳥と十勝の自然】